

平成 29 年 9 月 6 日
愛 媛 大 学

小中学生が

「ロボット制御や自動車の自動運転制御」に挑戦！

愛媛大学は、国立研究開発法人科学技術振興機構の次世代科学者育成プログラム事業として、中学生を対象に「科学イノベーション挑戦講座」を4年間実施してきました。ジュニアドクター育成塾事業は、次世代科学者育成プログラム事業の発展版にあたります。

今回、ジュニアドクター育成塾事業に参加する小中学生36人が、プログラミングの基礎を学び、ロボット制御や自動車の自動運転制御に挑戦します。この事業は、松山から始まったプログラミング学習塾テックプログレス社との協働で行われるものです。企業と大学が一体となって、地域をあげて次世代の日本を担う理系人材育成を育成していきます。子どもたちが試行錯誤し楽しみながら学び未来に向かって羽ばたく様子をお伝えください。

つきましては、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：平成29年9月17日（日）8時30分～12時30分

タイトル「ロボットプログラミング基礎」

平成29年10月1日（日）8時30分～12時30分

タイトル「自動運転自動車を作ろう」

場 所：愛媛大学教育学部本館2階 会議室

参加者：ジュニアドクター育成塾事業受講生 36人

駐車場：無

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください。

※プログラムの概要及び取組状況等の詳細は、添付資料をご参照ください。

本件に関する問い合わせ先

教育学部理科教育専修

准教授 大橋 淳史

TEL：089-927-9434

Mail：aohashi@ed.ehime-u.ac.jp

※送付資料4枚（本紙を含む）

国立研究開発法人科学技術振興機構ジュニアドクター育成塾事業の概要

実施機関：愛媛大学をはじめとして、東京大学、筑波大学、鳴門教育大学、株式会社リバネスなど、全国で10事業体

対象年齢：小学校5年生～中学校3年生

対象人数：42名

実施対象：次代の日本を担う理系人材

支援事業体：国立研究開発法人科学技術振興機構

支援期間：5ヵ年(2017年～2022年)

支援金額：1000万円/年

ジュニアドクター育成塾とは

科学技術イノベーションを牽引することの期待できる、突出した才能を有する小中学生を発掘し、その能力をさらに伸ばすことのできる体系的育成プランの開発を目的とした事業です。

本学の事業名「科学イノベーション挑戦講座」

本学の特徴

1 全国トップを走る実績

本学の特徴は、全国トップの実績です。ジュニアドクター育成塾事業は、同機構の次世代科学者育成プログラム事業(中学生対象、単年度、400万円)の発展版にあたります。この次世代科学者育成プログラム事業を実施機関4ヵ年、すべてで受託したのは本学のみであり、体系的育成プログラムの開発と評価において、実施主担当者が日本科学教育学会科学教育実践賞を受賞(2017年8月)し、受講生が、日本生物教育学会中高生ポスター発表優秀賞、日本化学会中国四国大会高校生ポスター発表優秀ポスター賞、日本科学教育学会第40回年会 JrSRM 最優秀賞(中学生)を受賞するなど顕著な成果をあげています。

2 理系分野への幅広い興味関心を育てよう

本学の特徴は、理学、工学、農学、医学、情報、統計、社会科学など多分野を横断的に活躍できる人材を求めていることです。たとえば、ロケットが好きな子どもが目指すべき将来像はどういったものでしょうか。工学でロケットを組み立てることもできますし、物理学で軌道を計算することもできますし、化学で素材や燃料の開発をすることもできるでしょう。ロケットを計画通りに飛ばすにはプログラミングや統計の力が必要です。このように子どもたちの夢を現実にするためには幅広い領域への興味関心が必要です。

3 ネット受講で時間的・距離的課題を克服

本学の特徴は、YouTube のリアルタイム配信など、インターネットを通じた教育方法を活用している

ことです。YouTube は話題の VR 配信を取り入れ、周りを見回して他の受講生が何をしているのかを見るなど、ネットでも臨場感をもった視聴が可能です。問題になりやすい、時間的な制約、地理的な制約を超えて、学習することが可能です。ネットのみの受講ではマレーシア(日本人)からの申し込みもあります。

4 えひめこども科学新聞の作成をつうじて学びを深める

本学の特徴は、学んだ内容について、子どもたちが、チーム毎に独自の紙面を作成することです。この紙面を、えひめこども科学新聞と名付けています。第1号からは SNS などでの公開と投票を行っていく予定です。

5 積極的な広報活動

本学の特徴は、実施した内容を積極的に公開している点です。これまでの理系人材育成事業は、内容がクローズドであり、参加者以外には何をしているのかなどをうかがい知ることができませんでした。しかし、こうした手法では国民になぜ科学教育事業が必要なのかを知らせることができません。そこで、本事業では、Facebook, Instagram, Twitter, ニコニコ動画チャンネル, YouTube を通じて、活動内容を積極的に公開しています。

フェイスブック

<https://m.facebook.com/scienceinnovationehime/>

インスタ

<https://www.instagram.com/sciinvehime/?hl=ja>

ツイッター

<https://mobile.twitter.com/home>

HP は今のところニコニコ動画チャンネルにあります。

<http://sp.ch.nicovideo.jp/ScienceInnovationEhime>

問い合わせ電話:089-906-8100

小中学生向けプログラミング・ロボット制御を
学ぶならテックプログレス【愛媛・広島・大阪】
まずは、無料体験にご参加ください!

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ

[HOME](#) > テックプログレスとは



テックプログレスは、小学生・中学生がプログラミング、ロボット制御を学ぶ習いごと教室
豊富な教材と子どもの学ぶ速度に合わせた個別カリキュラムで
小学生高学年でも本格的なプログラミング言語を使って作品をつくれるようになります。



テックプログレスなら

デジタルへの興味や好き

を学びに活かせます

テックプログレスでは、デジタル(ゲームなど)大好きを生かして、将来に生きる学びに変えること、好奇心という学習意欲を伸ばしています。



テックプログレスでは

様々な最先端のものづくり

が興味に合わせて学べます

プログラミング・ロボット・3Dプリンター。最先端のテクノロジーを用いたSTEM教育を子どもの興味・関心に合わせて学ぶことができます。

無料体験に参加する